

横浜市立万騎が原中学校 学校だより



桐の花

令和5年

1月25日

校長 中村 雅一

横浜市旭区万騎が原 31 TEL 045-391-5514 FAX 045-391-5537

URL <http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/jhs/makigahara/index.cfm>

新しい年を迎えて — 「推し」と「希望」を持って—

校長 中村 雅一

小中学高校生が選ぶ、昨年 2022 年の漢字の 1 位は「楽」(らく・たのしい)、第 2 位は「恋」でしたが、第 3 位の「推」(すい・押し)に注目して、冬休み前の TV 集会で「推し」の話をしました。繰り返しになりますが、今一度、生徒の皆さんにお伝えしたいと思います。

「推し」が選ばれたのは、一押しのアイドルやキャラクターを応援する「推し活」という言葉が、2020 年新語・流行語大賞にノミネートされたことの影響でしょうか。私としては、この「推し」、非常に「個人的で、人それぞれでいい」というところが、いいなあと思っています(私の「推し」はイギリスのプログレッシブ・ロックグループ「ピンクフロイド」)。とことん自分の「好き」を突き詰めたり、自分の生きる実感を大切にできるのが「推し」なんだと思います。さらに言えば、周りに歩調を合わせて、人がいいと感じるものを好きになる必要など、「1 ミリもない」ところがいいですね。「普通であること」や、「正解」を求めなくてよいところが、「自分独自の道を探る」(我が道を行く)ことになり、それが「ありのままに生きる」ことの実感に繋がっていくように思います。

なぜ、こんな話をするのかというと、皆さん(特に 3 年生)は、これから自分がどこの高校に行くのか、さらには、その先どの大学に進学するか、あるいは、どのような職業に就くか、自分で選び、その選んだ先で、自分独自の人生の「道筋」を作っている、今がその「真っ最中」だからです。

ただし、進路において、私たちが行先を「選ぶ」ときには、同時に、相手から選ばれなくてははいけません。そのためは、本当は好きではない教科の勉強もしなければならぬし、学校や社会のルールに自分を合わせていかなければいけません。この「選ばれるために」との思いから、苦しい勉強も「頑張る」、あるいは、嫌なことも「仕方なくやる」ことができるのでしょうか。就職する会社も、交際する相手なども、自分の意志だけで一方的に選び、決められないのと同じですね。自分の適性や特徴を相手が認めてくれて、はじめて選ばれるのですから。

しかし、相手や周囲に合わせることばかりで、「普通であろう」とすればするほど、さらに言えば、「選ばれること」や「損得勘定を優先すること」ばかりにこだわっていくと、自分を押し殺し、自分の「好き」や「個性」、「独自の生き方」を手放していくことになります。それが「大人になる」ということだとしたら、「何と味気ないことか」と思いますよね。

だからこそ、大人に近づいている万騎中生の皆さんには、自分の特性を見極めていく作業や体験をし、いろいろな学問や様々な人と出会って、自分の「本当にしたいこと」(まだ自分も気づいていない自分の願望)、自分の「好き嫌い」、「向き不向き」を知り、「自分独自の道」を探ってほしいと思います。

そう思うと、自分の人生を「自分が主役として生き抜く」ためのヒントは、やはり「推し」だと思います。万騎中生の皆さんが「目の前のやるべきこと」に力を注ぎながらも、自分の「推し」と出会ったり、極めたりできることを願っています。

そして、新年、1 月の TV 集会では、「期待」より「希望」する心を持つ、という話をしました。

大事な試合や入試を前にして「不安」や「プレッシャー」は誰にでもあると思います。その「不安」や「プレッシャー」に負けないで、自分が「成長」していくためには、「期待」より、この「希望」が大事です。

例えば、「期待」は相手に「何とかして(ほしい)」と思う心持ちです。一方、「希望」は自分で「何とかしよう」とする前向きな気持ちです。勉強でも、試合でも、人間関係でも、うまく物事がいかなかったとき、「期待」が強いと、つついグチが出てしまい、物事がうまく続きません。それは、自分への期待にしる、相手への期待にしる、「期待」をする中で、どこかで、「見返り」や「結果」を求めてしまっているからかもしれませんね。一方、「希望を持っている人」は、うまくいなくてもそれを自分の課題ととらえ、工夫して続けることができるものです。

では、「希望する心」は、どうしたら持てる(生まれる)のでしょうか。それは、「結果」より「行動」を大事にすることだと思います。「期待」や「不安」の強い人は、楽しんで「結果」を得ようとしがちで、そのために「焦って」物事がうまくいなくなり、「どうせ自分なんてダメだ」と考え、心が折れます。しかし、「結果は出なかったけど、自分はこれだけ行動した。次は……、今度は……」と思いを新たに、次の行動を起こしていくことで、「希望する心」が生まれ育っていくのだと思います。

どんなに良い結果が得られたとしても、それは人生の一瞬、一時です。地位や名誉も永久ではありません。しかし、「結果」を求める過程での「行動」は、自分の力や財産になって失われることはなく、次に繋がっていきます。つまり、「挑戦したこと」「努力したこと」「全力を尽くしたこと」「応援してくれた人への感謝の気持ち」「仲間と一緒に支えあったこと」などは確実に自分の力となります。

結果がすぐ出ないことに焦ると、油田を掘り当てる前にやめることになります。結果が出ないときに希望を持ってあきらめない人が、人生の油田を掘り当てるのではないのでしょうか。

では、万騎中生の皆さん、「結果」より「行動」を、そして、「期待」より「希望」をもって、2023 年が素晴らしい年となりますようお祈りいたします。

(令和 5 年 1 月 16 日)

学校教育活動アンケート結果

No.	質問項目	全学年						学校教育活動アンケートの実施につきましてご協力いただきありがとうございました。今年度は、紙面アンケートかCOCOO(コクー)のいずれかでの回答をお願いしました。例年より10%以上高い回答率でした。ご意見の中にもありましたがCOCOO(コクー)で回答する場合は、無記名にならないのご指摘がありました。学校としては、個人を特定することなくアンケート結果のみを活用していきます。また、COCOO(コクー)へのご意見では、「お知らせなどペーパーレスを進めていただきたい」「子どもがプリントを出さないのをお知らせを配信してほしい」などがありました。現状では年度途中で導入しましたので全員の登録ができていません。今後は全員の登録ができるようになりましたらさらに活用をしていけると思います。例えば クラスや部活動での限られた範囲での活用も可能であり積極的に進めていきます。
		そう思う	大体そう思う	肯定感	あまりそう思わない	思わない	わからない	
【1】	生徒は、自らの生き方を創り、たくましく行動することができている。	17%	60%	77%	18%	1%	4%	<p>今回は各項目について回答の数字を「保護者評価」と考え分析してみました。なお、「そう思う」「大体そう思う」については、「肯定感」として捉えて評価しました。</p> <p>【1】では、「そう思う」「大体そう思う」で77%という回答から教育目標の達成度で考えると「おおむね満足」と評価されています。</p> <p>【2】生徒の学校生活の様子ですが、90%を越えていることから「安心感」と評価されています。</p> <p>【3】生徒が自ら考え学習することについては、「そう思う」17%と回答する反面「あまりそう思わない」が24%と高い評価でした。これはある意味2極化といわれている様子が評価されています。2極化とは、自ら自主的な活動をする生徒と、そうでない生徒とに分かれている傾向があります。</p> <p>【4】では、【3】と同様の傾向があると評価されています。</p> <p>【1】から【4】までは、万騎が原中の傾向とも言えます。このことから教育活動の中で学習や活動面でさらに自主的な活動場面を設定とともに自主的な活動が苦手な生徒に支援をしていく必要があります。</p> <p>【5】学習評価についてどのくらいご理解いただけているかという評価ですが、年度当初に実施している教育活動説明会で保護者に、教科ごと授業で生徒に説明をしています。それでも不十分な点があるので「わかりやすく」「納得する」評価への見直しが必要です。</p> <p>【6】学習指導についての評価は、「あまりそう思わない」の回答が16%とやや高い評価であり、個々の学習状況を把握するための工夫が必要です。</p> <p>【7】人権に配慮した教育では日常生活のなかで生徒に接する場面等で十分な配慮を継続する必要があります。</p> <p>【8】豊かな心【9】健康安全ともに80%以上の評価をされていることは、学校生活は、安全安心な環境であると評価されています。</p> <p>【10】では【3】の評価と類似しているように生徒の様子からは、2極化傾向があります。</p> <p>【11】自主活動では、特に部活動の加入率86%であり、充実した活動をしていると評価されています。</p> <p>【12】個に応じた指導【13】共通した方針ともに「あまりそう思わない」の回答が10%以上あり、「わからない」も10%を越えています。これは、例年課題としていますが、個に応じた対応の多様化が進む中でも共通理解を十分に図り指導することを期待されています。</p> <p>【14】学年ごとの校外学習【15】体育祭【16】桐花祭への評価は、90%を越えた評価です。校外学習では、ここ数年新型コロナウイルスの状況で実施に有無がありましたが今年度は、計画通り実施できています。体育祭は、大変な盛り上がり1日でしたが、来年度へ向けて熱中症等の対策や観戦される保護者の対応が必要です。</p> <p>【17】授業参観週間は、6月は授業のみの参観に400名以上の参観があり、10月は、授業と合唱コンクールなど延べ800名以上の参観をしていただけたことからも実際の活動が評価されています。</p> <p>【18】保護者面談は、7月と12月、3年は10月(進路相談)と実施しています。家庭と学校との共有の場として最も有効な方法として評価されています。</p> <p>【19】欠席自動連絡(コクー)を試行的に年度途中より導入させていただき、毎朝の欠席連絡等が円滑にできるようになっています。次年度からはライデンを廃止しCOCOOに移行し、PTAの支援をいただき継続して実施していきます。お知らせ等についてもペーパーレス化を図る方向で検討しています。</p> <p>【20】情報発信は、十分に伝えられていると83%の評価をされています。しかしながら、個別のご意見では、もっと生徒の様子を知らせてほしいという要望もあり、【19】学校連絡・情報サービスの有効活用をしていきます。</p> <p>【21】メール配信は、93%の高い評価をされています。次年度は、このメール配信を【19】学校連絡・情報サービスへの一本化を考えています。</p> <p>【22】学校のホームページについては、個人情報保護の観点で様々な内容を掲載できない場合もありますが内容を充実させていけるように進めていきます。</p> <p>【23】学校の危機管理についての評価は、「わからない」18%という結果でした。学校では、年間4回の避難訓練等や防災教育を実施しています。しかしながら、今後の課題としては、引き取り訓練を実施の検討、不審者への対応訓練の実施等があります。</p> <p>【24】PTA活動は、「わからない」が21%という結果でした。ここ数年の新型コロナウイルスの影響で活動が減少していました。常設の委員会活動以外には、特別に体育祭や桐花祭の支援をしていただくなど学校行事への参画をしていただきました。</p>
【2】	生徒は、安全で楽しく、充実した学校生活を送っている。	31%	60%	90%	7%	1%	1%	
【3】	生徒は、自ら学び、自ら考える学習ができている。	17%	53%	70%	24%	4%	2%	
【4】	生徒は、学習に対して前向きに取り組んでいる。	23%	51%	75%	19%	5%	1%	
【5】	学校は、教育活動説明会等で評価規準、評価方法について十分に説明している。	19%	63%	82%	8%	2%	7%	
【6】	本校の教員は、生徒一人ひとりの実態を把握し、学習指導している。	13%	57%	69%	16%	4%	11%	
【7】	本校では、学校生活の中で人権に配慮した教育活動が行われている。	18%	59%	77%	6%	3%	14%	
【8】	生徒は、豊かな心で互いに高め合い、学校生活を送っている。	19%	63%	82%	10%	1%	7%	
【9】	本校では、生徒の健康や安全への配慮が十分にできている。	25%	63%	87%	5%	2%	6%	
【10】	生徒は、社会の一員として、自らできることを考え、実践しようとしている。	13%	57%	70%	22%	1%	6%	
【11】	本校の生徒会活動や部活動は、生徒の自主活動として充実している。	26%	56%	83%	7%	1%	9%	
【12】	本校の教員は、生徒一人ひとりの実態を把握し、個に応じた指導をしている。	14%	54%	68%	15%	3%	13%	
【13】	本校の教員は、生徒に対して共通理解された方針で指導している。	12%	57%	69%	12%	2%	17%	
【14】	1年自然体験・2年校外学習・3年修学旅行の校外行事は生徒に意義ある活動になっている。	42%	53%	95%	2%	0%	3%	
【15】	体育祭は、生徒の意欲的で主体的な活動になっていた。	46%	47%	93%	3%	0%	4%	
【16】	桐花祭【合唱コンクール】は、生徒が意欲的で主体的な活動になっていた。	47%	45%	92%	3%	0%	5%	
【17】	授業参観週間は、生徒や学校の様子(教育活動)を知るうえで有効な機会になっている。	37%	49%	86%	8%	0%	6%	
【18】	保護者面談は、生徒の学習・生活の様子を知るうえで有効な機会となっている。	47%	46%	93%	4%	0%	2%	
【19】	欠席自動連絡【コクー】の導入で欠席連絡等が円滑にできるようになっている。	37%	40%	77%	6%	1%	16%	
【20】	学校・学年・学級により生徒や学校の様子は保護者に十分伝えることができている。	23%	60%	83%	11%	1%	4%	
【21】	学校からのメール配信は、適切な内容で配信し、十分に活用されている。	35%	58%	93%	4%	1%	2%	
【22】	学校HP(ホムペ)で、個人情報に配慮して情報が十分に公開されている。	26%	51%	77%	4%	1%	17%	
【23】	学校では、災害や不審者対応など、安全面に配慮がなされている。	20%	55%	75%	6%	1%	18%	
【24】	PTA活動は、教育活動を支援し、積極的に活動している。	18%	55%	73%	5%	1%	21%	
【部活動】	部活動に関する意見としては、様々な具体的ご意見があり、ご要望等やご指摘については、顧問へ直接申出ていただくことが良いと考えています。横浜市部活動ガイドラインに準じて実施することになっていますが、部の活動方針や環境等の状況によって様々な活動や取組があるようです。部活動ごとの説明会や直接顧問にご相談いただければ部の状況等がご理解いただけます。例えば、部活動の他校等への引率についてガイドラインでは、部顧問や保護者の引率を必要とすることになっています。顧問引率できない場合には保護者のご協力をお願いいたします。また、夏場の暑い時期の水分補給へのご意見もありましたが、ご心配等があれば顧問へご連絡いただけるようお願いいたします。	<p>【生活】 学校生活に関するご意見では、「ジャージ登校をこれからも継続してもらいたい」「体育や部活動がなくてもジャージ登校可にしてほしい」などがありました。コロナ禍で更衣する場所等の密を避けるため、現状のようにジャージで生活することになっています。コロナ禍が落ち着いた時には、3年前のような着替える習慣に戻すべきか検討する必要があるのではと考えています。学校生活がジャージで良いとなった場合は、生活のメリハリがなくなり現状でも心配な傾向はあります。また、「標準服」の必要性も議論されます。その他のご意見では、生徒指導について、「ルールを守れない生徒がいるのではないか、その指導はどのようにしているか」と疑問を持っているというご意見もありました。学校としては、学校社会のルールは守ることで社会のルールのあり方を学ぶ場面と考え指導しています。しかしながら、多様な価値観の中で家庭の方針等を優先させてほしいという要望もあります。そのような場合には、ご家庭と密に連携し個に応じた指導対応ができるようにしていきます。</p>						<p>【学校給食】 学校給食に関するご意見では、「午前中授業で、午後部活動等がある日について弁当の注文ができるようにしてほしい。」具体的には、その日に注文できる「いろいろ弁当」を注文できるようにしてほしいということですが、現状では、注文数の問題等に対応することができるか検討してもらいます。学校給食の配膳については、職員室前で配膳し、生徒が取りに来る方法をとっています。教室前で配膳する方法でやると生徒の負担や時間も多くなってしまおうと考えています。しかしながら横浜市の政策として、令和8年には、「完全給食」として原則全生徒が「学校給食」を注文することで教室前配膳を実施しようとしています。本校としても「完全給食」に向けて取り組む必要があると考えています。</p>
<p>【学習】 学習に関しては、市の状況等から比較的良好な結果もできています。自ら進んで取り組む姿勢の高い生徒も多いが、反面、学習意欲を無くしている生徒も増えています。学校としては、1・2年生対象に放課後の学習会を週2回程度行い学習意欲を高める取組をしています。学習評価は、令和3年度より3観点に変更され見直し改善がなされており、特に主体的な学習への取組については、知識・技能、思考・判断・表現の学習状況を分析的に評価することになっています。</p>		<p>① 知識及び技能を獲得したり、思考力、判断力、表現力等を身に付けたりすることに向けた ⇒粘り強い取組を行おうとする側面</p> <p>② ①の粘り強い取組を行う中で、自らの学習状況を把握し、学習の進め方について試行錯誤するなど、 ⇒自らの学習を調整しようとする側面</p>						
<p>自らの学習を調整しようとする側面の評価</p> <ul style="list-style-type: none"> ■自らの学習状況を把握し、学習の進め方について試行錯誤するなどの意思的な側面を評価 ■生徒が自らの理解の状況を振り返る場面 ■自らの考えを記述したり話し合ったりする場面 ■他者との協働を通じて自らの考えを相対化する場面 <p>「主体的・対話的で深い学び」の視点、からの授業改善を図る中で、適切に評価できるようにしていくことが重要です。</p>		<p>具体的な評価方法としては、</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ノートやレポート等における記述内容 単に提出したからではダメ ■授業中の発言内容 数多く発言しただけではダメ ■教員による行動観察 単元・学習のまとめりで評価 ■生徒による自己評価や相互評価等の状況 						
<p>【学校連絡・情報サービス】COCOO(コクー)については、今年度は国の補助により無料で利用できたので年度途中より利用することにしました。利用した結果、大変有効なツールとして活用しています。特に朝の欠席連絡が円滑になり、職員の負担も軽減し、家庭からの連絡も具体的に連絡していただけているため円滑な対応をすることが出来るようになってきました。このような状況から次年度もCOCOO(コクー)の継続することになりました。経費については、PTAからご支援いただく方向で調整しています。全家庭での登録をしていただくことにより活用場面を増やし有効な情報ツールとしての活用をしていきます。現在の登録は次年度へ継続していきます。1・2年生でまだ登録されていない方は、担任へご相談ください。なお、「ライデン」のメール配信は次年度4月以降廃止する予定です。</p>								

2月の予定をお知らせします

※予定ですので、感染の状況等により大幅に変更になる場合もあります。

日	曜	学校行事など	昼食	日	曜	学校行事など	昼食
1	水		○	15	水	1・2年期末テスト、3年共通選抜（面接等）	△
2	木		○	16	木	3年共通選抜（面接等）	○ 3年×
3	金	3年後期期末テスト	○	17	金	15日の昼食は、部活動によります。 学校給食、いそどりの販売はありません。	○ 3年×
4	土			18	土	新入生ジャージ販売（1）多目的室	
5	日			19	日	新入生ジャージ販売（2）多目的室	
6	月		○	20	月	生徒会集会、専門委員会	○ 3年×
7	火		○	21	火		○ 3年×
8	水	5、6校時 1年いのちの授業	○	22	水		○ 3年×
9	木		○	23	木	天皇誕生日	
10	金	私学一般入試	○ 3年×	24	金	評議会	○ 3年×
11	土	建国記念の日		25	土		
12	日			26	日		
13	月	1・2年期末テスト、新入生保護者説明会	×	27	月		○ 3年×
14	火	1・2年期末テスト、3年共通選抜（学力検査）	×	28	火	3年公立共通選抜合格発表、 1・2年防犯教室	○ 3年×

○○●○○●○○○●○○○○●○○○○○●○○○○○●○○○○○●○○○

2月の学校カウンセラー（小川みなみ）による相談（水曜日）は

2月1日・8日・15日・22日です。

相談予約等は、本校職員または相談室直通電話【（水）のみ391-5891】まで。

○○●○○●○○○●○○○○●○○○○○●○○○○○●○○○○○●○○○

3月の主な予定

6日（月） 3年生を送る会

8日（水） 卒業証書授与式

16日（木） 2年球技大会

17日（金） 1年球技大会

23日（木） 大掃除

24日（金） 修了式 離任式

学校からのお知らせ

卓球部 第69回神奈川県中学生卓球大会 男子団体 優勝
女子団体 準優勝

この結果、男女ともに関東大会出場、男子団体は全国大会出場を決めました。

生徒会本部役員が決まりました！！

— 新役員は、1月10日の朝会で認証されました。新役員の皆さん、よろしくお願いします。 —